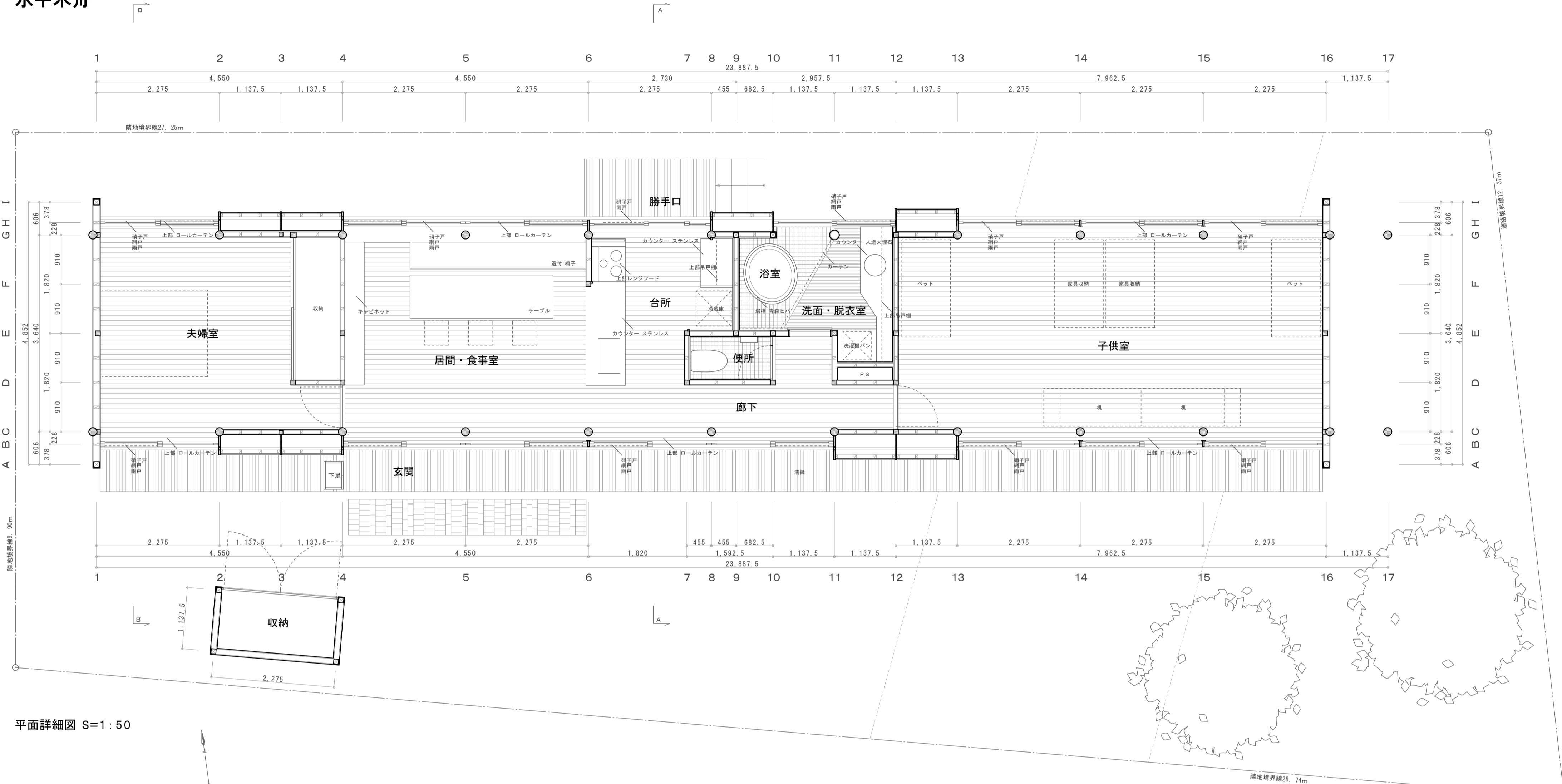


水平木舟



平面詳細図 S=1:50

設計コンセプト

敷地は、京都市北区、左京区といった山裾と盆地との境界付近の場所を想定している。敷地の北側に山を仰ぎ、東側に前面道路、南側に開けた環境である。

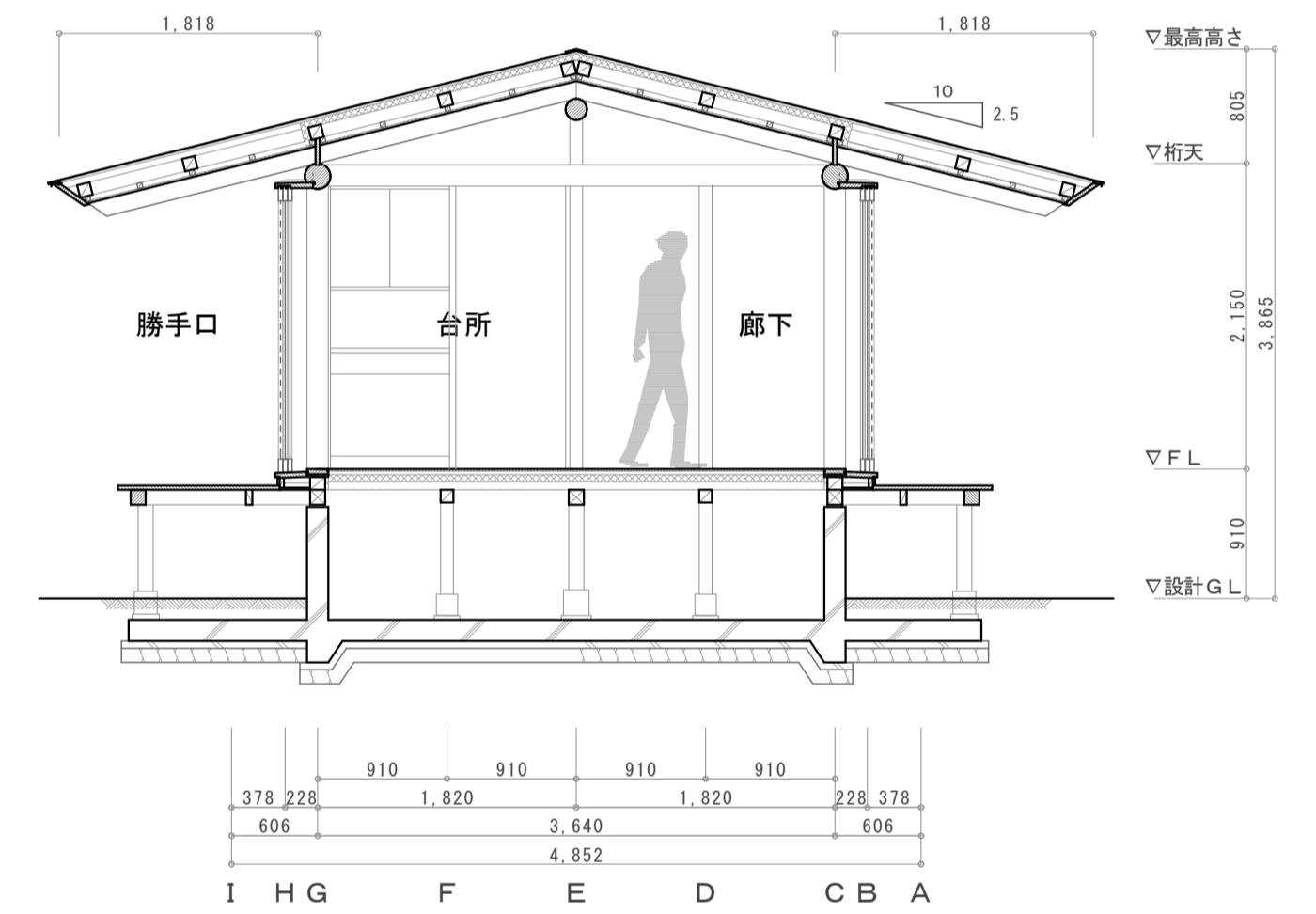
タテにまっすぐ成長する北山杉を背景に、ヨコ方向の、平屋で水平に伸びる細長い住宅を配置することで景色と呼応している。連続する長い切妻屋根と船底天井から、「水平木舟」とのタイトルとした。

約5m×2.4mの長方形平面に、中心部に水廻りと居間台所関係を置き、両サイドの寝室と子供室でそれらを挟む平面構成としている。陽の当たる南面は、勾配屋根の被る濡縁が連続して配置されており、内部と外部が一体となって一列に連続する。

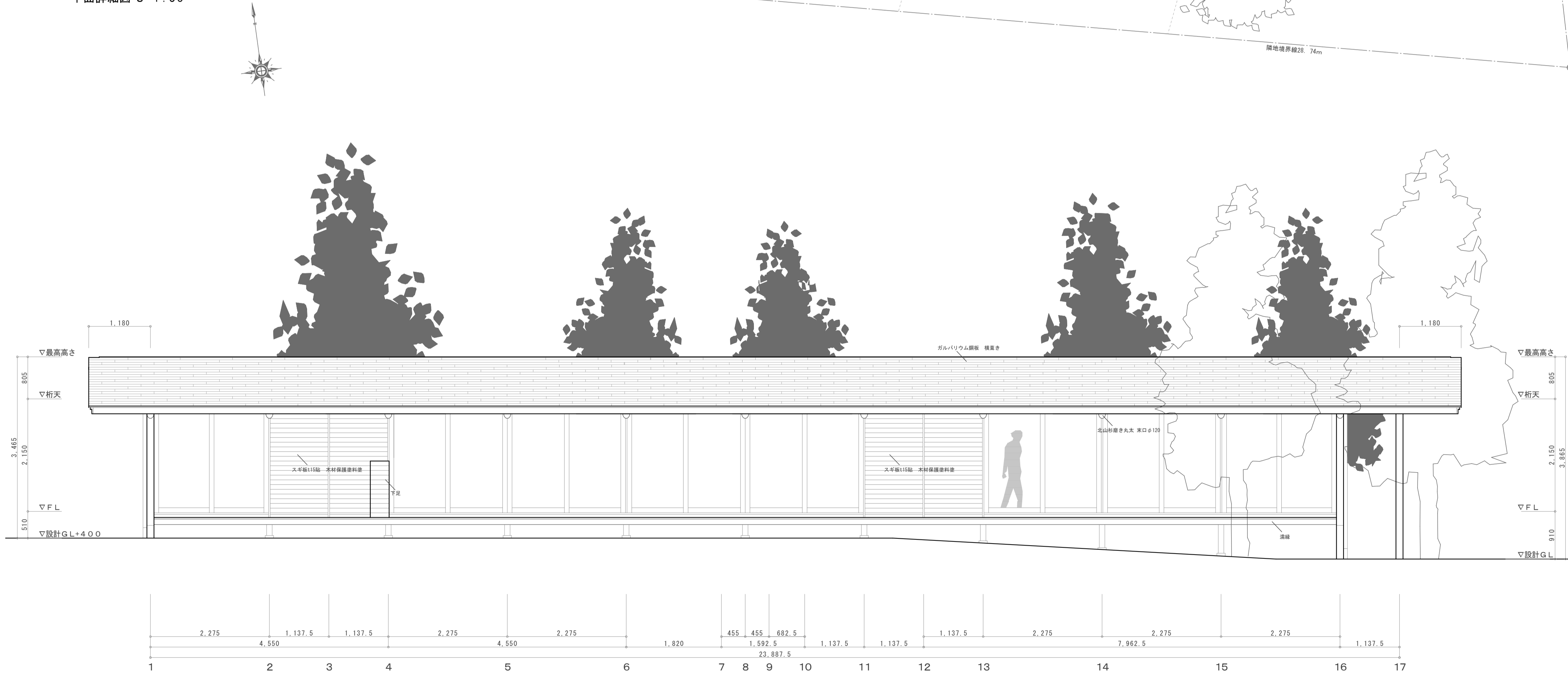
また、子供室に関しては、固定された間仕切りを設けず、今後成長に応じて適宜面積の調整ができるように考えた。

仕様概要書

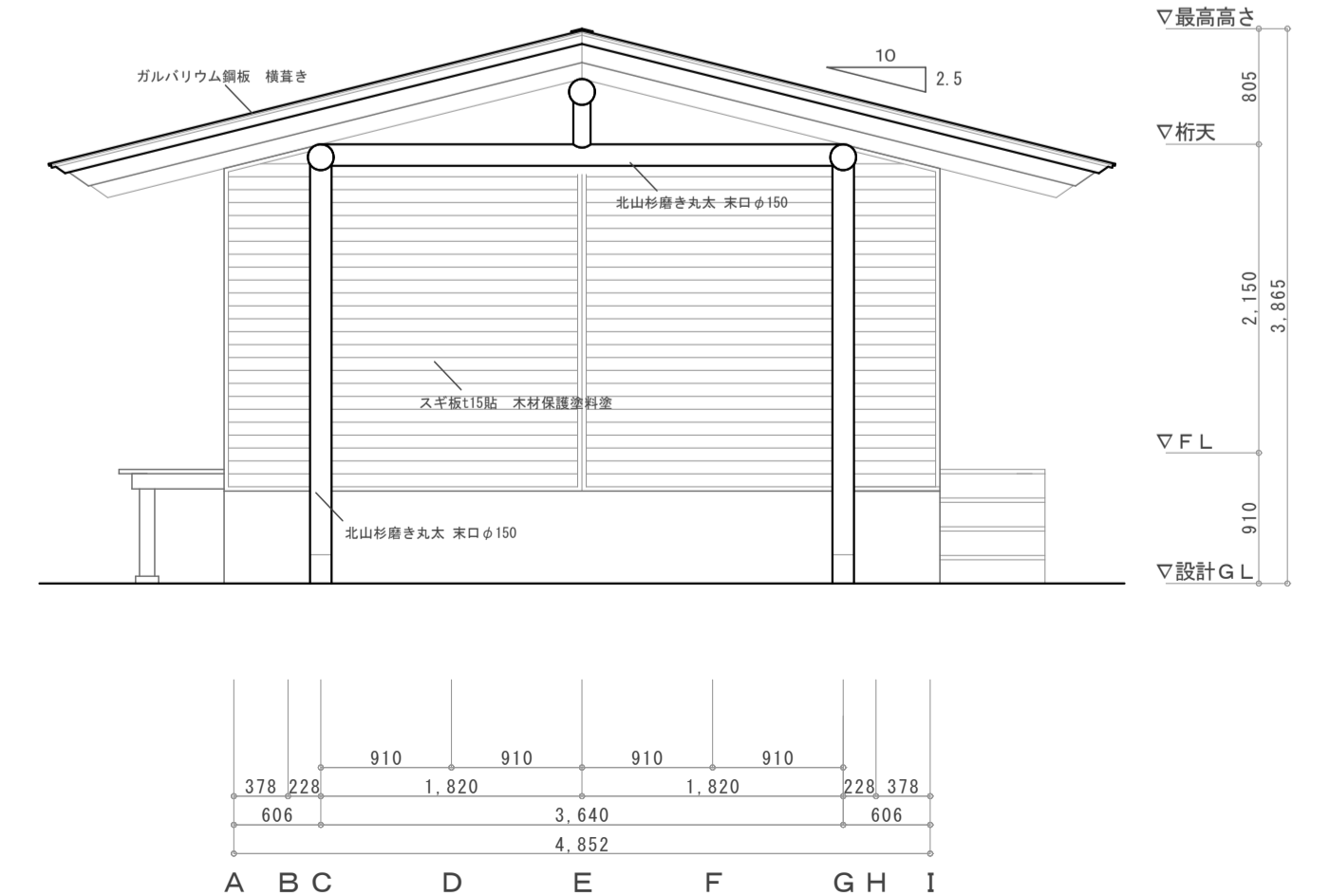
- 主体構造：木造軸組工法
- 基礎：ベタ基礎
- 主要仕上材料
- 外部（屋根）：ガルバリウム鋼板 横葺き
アスファルトルーフィング
- 外部（外壁）：スギ板t15横羽目貼 木材保護塗料2回塗
- 開口部：木製建具
- 内部（壁）：スギ板t15貼、一部ビニールクロス貼
- 内部（床）：ヒノキ縁甲板t15貼 ワックス仕上
- 各面積
- 建築面積
- 母屋：97.32㎡(約30.16坪)
- 外部収納：2.58㎡(約0.79坪)
- 合計：99.90㎡(約30.95坪)
- 床面積
- 母屋：93.18㎡(約28.8坪)
- 外部収納：2.58㎡(約0.8坪)
- 延床面積：95.76㎡(約29.6坪)



断面図(A-A') S=1:50

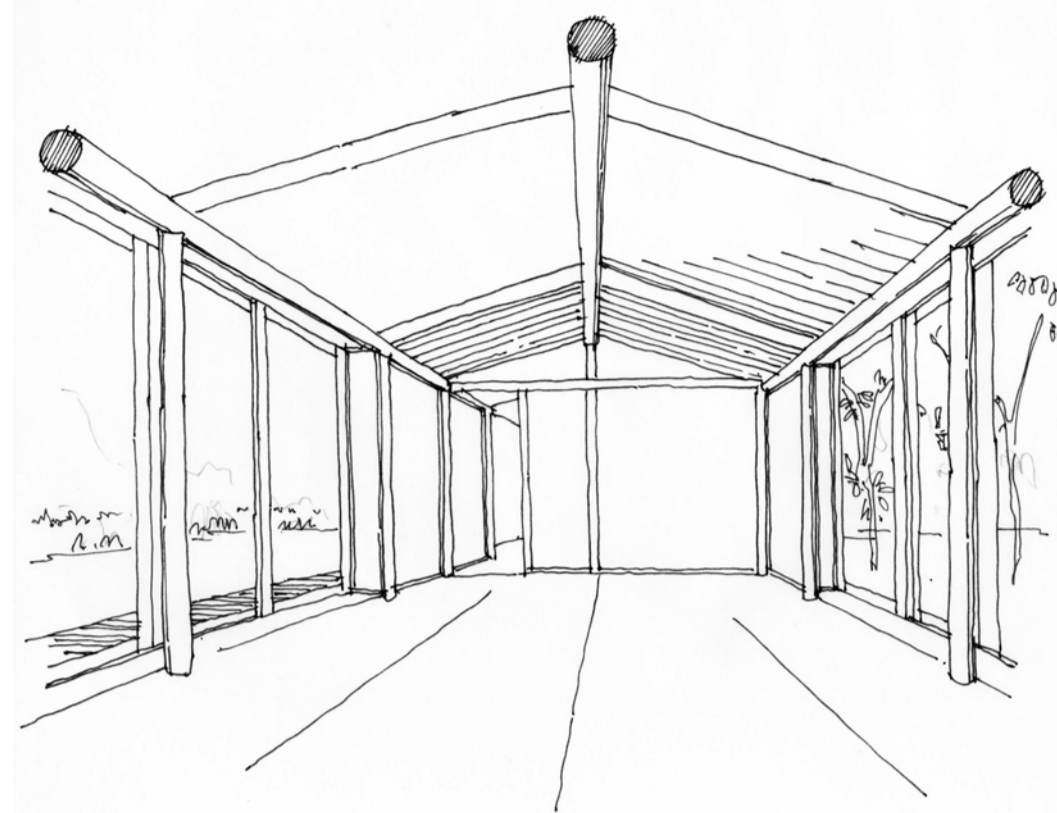


南立面図 S=1:50



東立面図 S=1:50

水平木舟

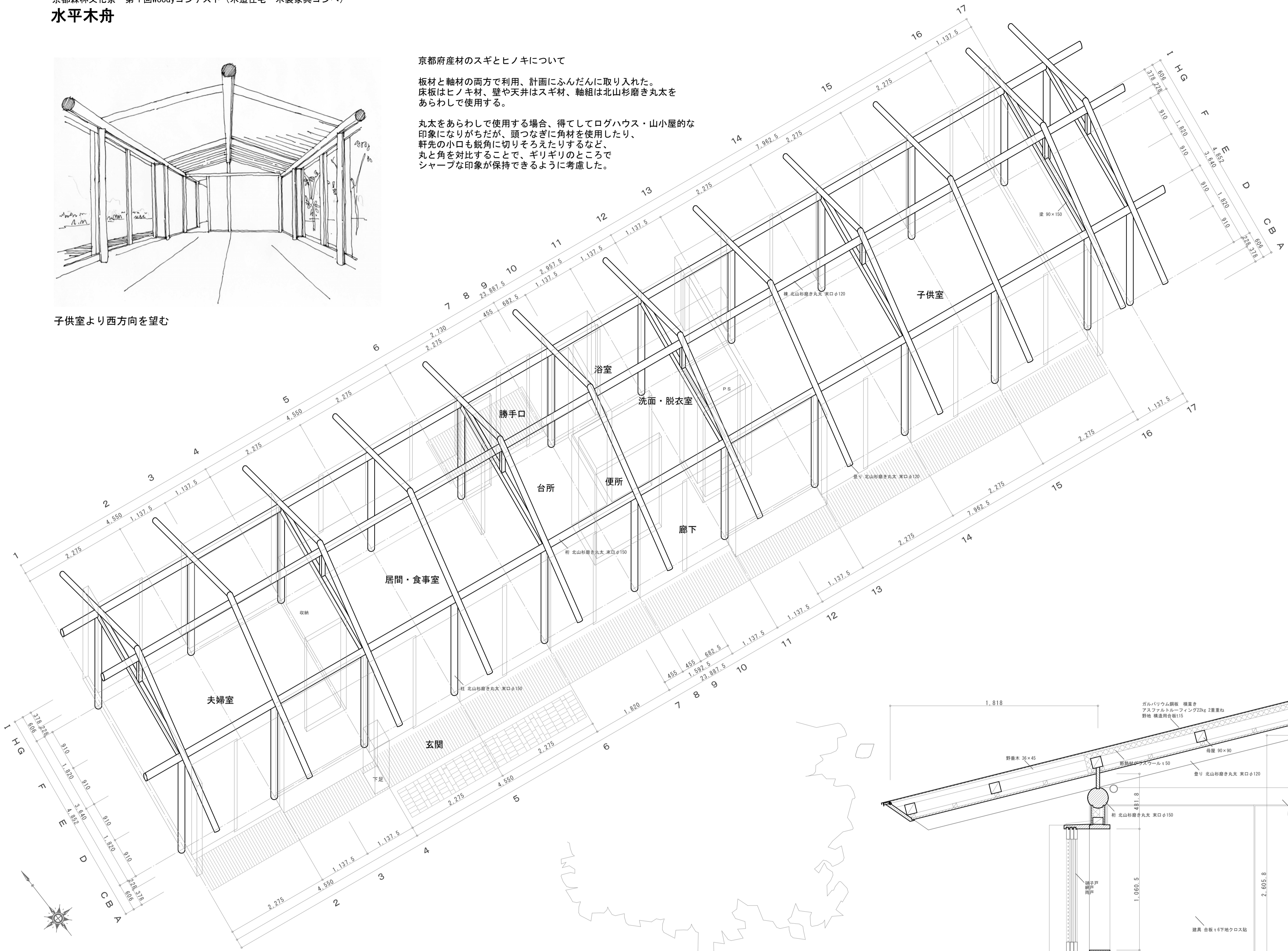


子供室より西方向を望む

京都府産材のスギとヒノキについて

板材と軸材の両方で利用、計画にふんだんに取り入れた。床板はヒノキ材、壁や天井はスギ材、軸組は北山杉磨き丸太をあらわして使用する。

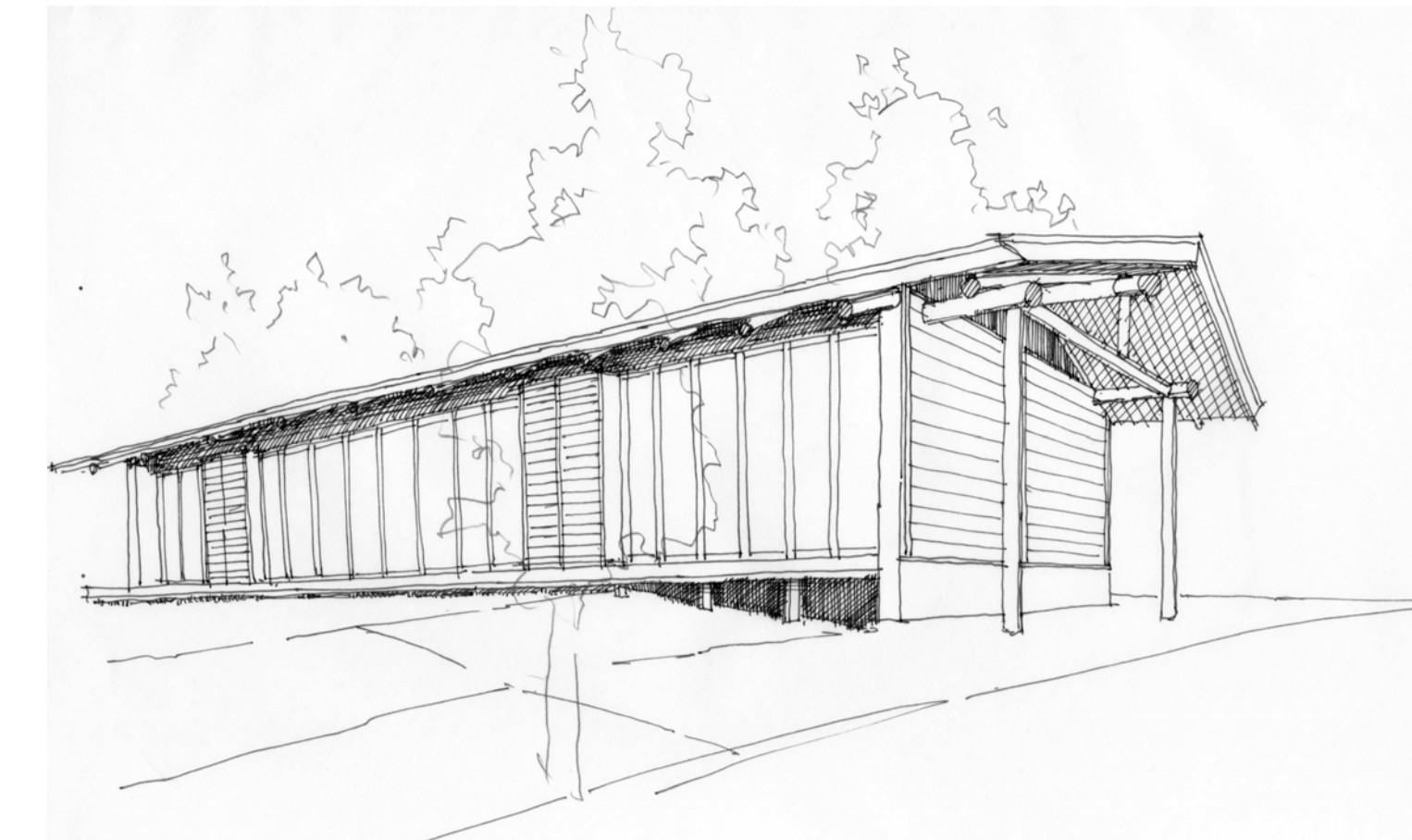
丸太をあらわして使用する場合、得てしてログハウス・山小屋的な印象になりがちだが、頭つなぎに角材を使用したり、軒先の小口も鋭角に切りそろえたりするなど、丸と角を対比することで、ギリギリのところまでシャープな印象が保持できるように考慮した。



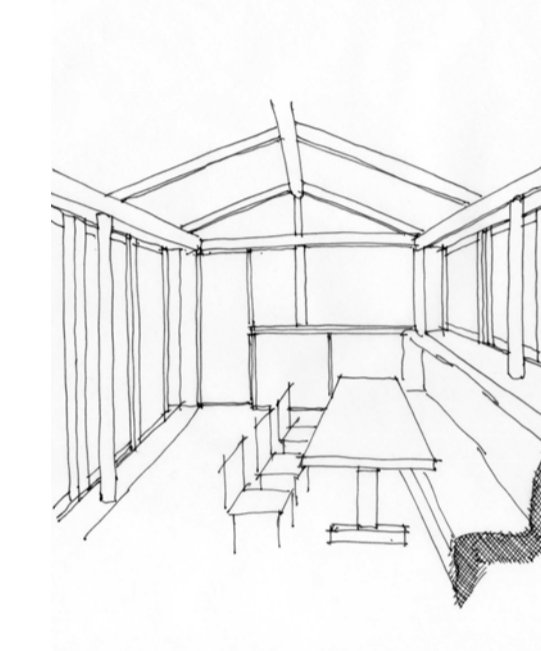
アクセノメトリック図



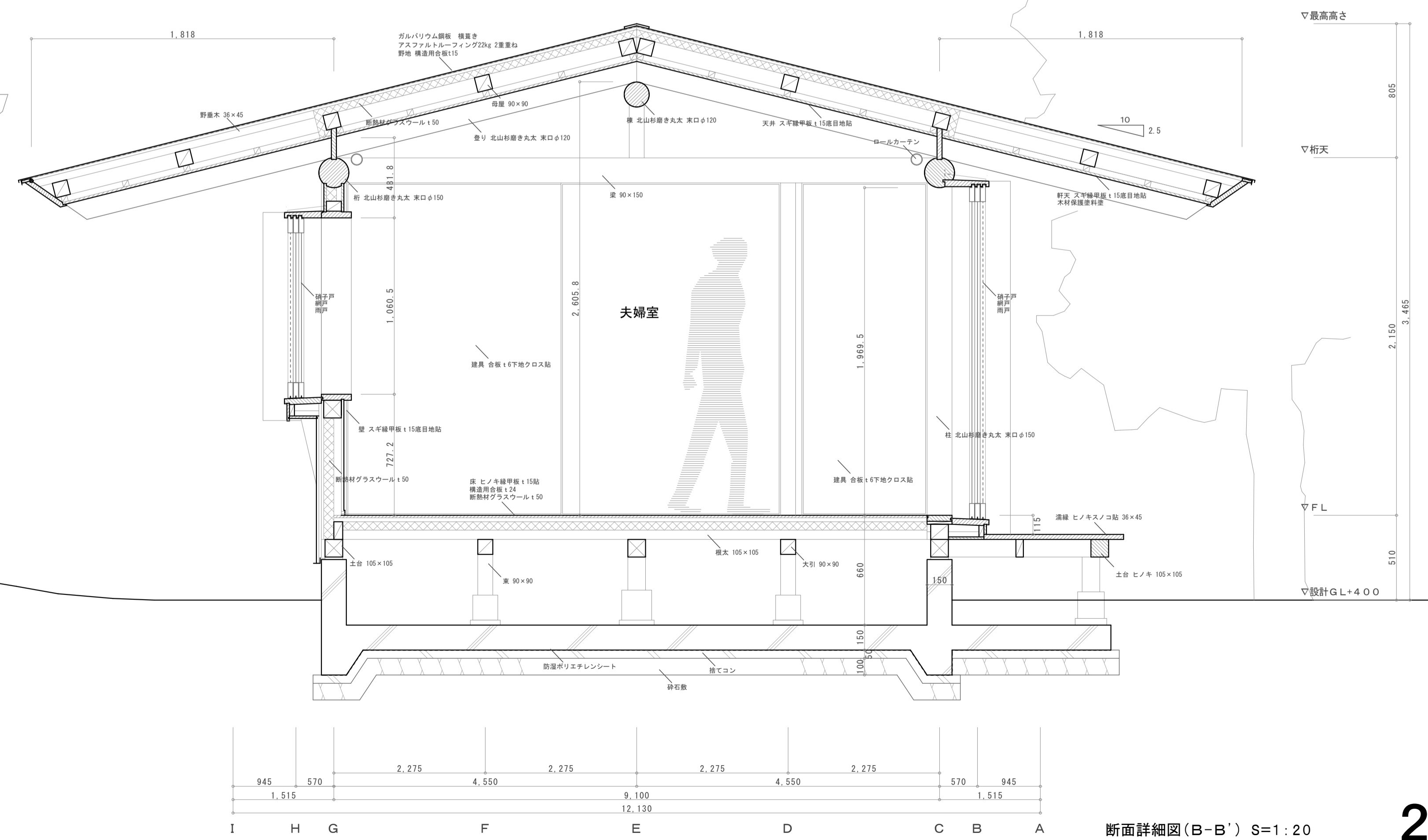
敷地イメージ



南東より望む



居間・食事室より西を望む



断面詳細図(B-B') S:1:20